



青木村子どもはつらつネットワーク通信

令和5年度 第212号 7月1日
青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行

第16回あおきっ子合宿



4年ぶりにあおきっ子合宿が、5月10日(水)～13日(土)の3泊4日文化会館で行われ、青木小学校4年生から6年生の希望者25名と信州大学教育学部の学生19名が参加しました。

今回のテーマは「Jump UP ～あおきっ子みんなで支え合おう～」です。入浴はくつろぎの湯を利用し、夕食の準備は食生活改善推進協議会の方々と一緒に行いました。小学校の先生方、保護者の皆さん等大勢の方々のご支援により、無事に終わることができました。合宿全体を通して、児童・大学生それぞれにアンケートをお願いしました。その様子をお伝えします。



児童アンケート

質問①あおきっ子合宿で楽しかった事や思い出に残った事は何ですか？

- ★パンケーキ作り、料理。 ★夜ごはんがおいしかった。
- ★5月11日のきもだめしが一番思い出にのこっている。
- ★みんなでいっしょに泊まれたことや生活できたこと。
- ★大学生といっぱい遊んだこと、みんなで一緒にごはんを作って食べたこと。
- ★きもだめしするとき「ジャンホリーミッキー」を大声で歌いながら行ったのでおもしろかったし、とても楽しかった。みんなと通学したりお風呂に入ったりしてとても楽しかった！
- ★おばけやしき、ドキドキハラハラしたけどおもしろかったです。
- ★やったこと全部のイベントが楽しい思い出になった。
- ★大学生たちと外で遊んだことや肩車をしてもらったこと、パーティーをしたこと、きもだめしがこわすぎて思い出に残った。 ★きもだめしスタンプラリー。



質問②この合宿で「成長する事ができた！」と思うところがありましたか？

★料理がうまくなった。 ★みんなにやさしくできた。

★ゆうれいが見えたー。

★朝6時に起きられるようになった。

★長い通学路だったから楽しかった。

★はじめて会った人といろいろ話せた！！

★人と仲よくすることができた。

★たくさんの人と話せるようになったし、「ジャンホリ

ーミッキー」を歌えばこわくないことがわかった。(歌わなくてもこわくない)

★自分から声をかけてみんなと仲良くできた。

★人見知りが少し直った。

★人と協力することができた！たくさん笑った！

心で人と協力するのが大事だと思った！



質問③最後にお世話になった大学生のみんなにメッセージを！

★さくさくがやさしかった。たけが進行をがんばっていた。まいたんの寝る時間が少なくてかわいそうだった。みんなきもだめしのじゅんびをがんばっていてうれしかった。しゅうしん係が大変そうだった。みんな片付けをちゃんとしていた。

★いつもやさしくしてくれてありがとう。また遊ぼうね。大好き。いつも笑わせてくれてありがとう。いつも手伝ってくれてありがとう。

★ありがとう楽しかった。

★また通学合宿をやってほしい。

★毎日楽しかったです。

★みんなありがとう、次も来てね。



★学生のみなどとごはんを作ったり生活をいっしょにできてうれしかったです。

★4日間だけだったけど、お母さんやお父さんのかわりになってくれていろんなことを教わったよ！また私が6年生になったらぜひたいに参加します。本当にお世話になりました☺

★毎日の食事やデザートがとてもおいしくすごいなと思いました。いっしょにスイーツ作りができたし、みんなで通学できてうれしかったです。アレルギーのことも考えてくれたし、きもだめしでいっしょに「ジャンホリーミッキー」を歌ってくれたので本当にうれしかったです。お風呂も入れたし大学生とたくさん話せたので楽しかったです。

★いろいろなイベントを考えてくれてありがとう、いろんな思い出をありがとう、やさしく声をかけてくれてありがとう、6年生だから通学合宿は最後だけ大学生のみみんながやさしくしてくれて楽しくすごせました。ありがとうございました。

★大学生さん遊んでくれたり、肩車をしてくれたり、食事を作ったりしてくれて本当にありがとうございます。ま



た絶対に行きます。4日間ありがとう「サンキュー」

★また来ます、今度は1週間合宿です、たおれないですか!?楽しかったです、また大三角形やほかの企画にも来るのでお願いします、お世話になりました。

★たくみおもしろかった、らいらいやさしかった、えいたきもだめして笑った、いぶかわいかった、あいこかみさらさらだった、

よっしーきもだめしておもしろかった、のんお手紙見て泣いてた、みーちゃん夜トイレで起こしてくれた。

★いっしょに料理を作るのが楽しかったです、ありがとうございました。

★3泊4日本当にありがとう！またやる時があったらぜひ来たいね!!いろいろめんどろ見てくれてありがとう!!めいわくをかけちゃったことがあったから今度来るときはたぶん良い子になるね！さようなら!!

★大学生のみんな楽しかったし、こわいこともたいけんしたけど大学生に会えてよかったです。



大学生アンケート

☆多青木プラザ長として感じたことは、マネジメントの難しさです。参加する側としていだけでしたら、子どもと関わりながら自分と子どもの成長を感じることができます。しかし、役員として参加するということは、そこで「運営する」ということに対する責任の負担が加わってきます。自分は人と関わり何かを成し遂げるために行動するのは得意だし好きなのですが、ここに「責任の重圧」が加わると、一気に弱くなり自分で判断し対処が全くできず、自分の無力感に打ちひしがれていました。自分で今すべきことを考え迅速に対処する力が圧倒的に自分に足りないと感じました。





☆多通学合宿を開催して、最もよかったと感じることは「来年は1週間にして！」や「また絶対行きます！」といった子どもたちの前向きな意見を得られたことである。小さな喧嘩や暴力といったことは度々あったが、子どもたちが自分たちで解決しようという姿勢を幾度となく見てきた。この点は、大きな子どもの成長と捕えられる。また、合宿のルール

について曖昧であったり学生側の反省点も多くあるが、とにかくこの合宿のために動いてくれた三役の方々に感謝するべきだと自分は思う。

☆多児童たちの成長を間近で見ることができた3泊4日間でした。お調子者でただ騒いでいるだけだと見えていた児童が友だちの悪口を厳しく注意したり、指示を聞かずふざけていることの多い児童が率先して洗い物の作業を調理場で行ってくれるようになりました。最も印象に残った言葉は、合宿が初めての子どもの一言で「この班でこのメンバーだったらもう一回来たい。」というものだった。その子は班の中で話すことはほとんどなく、別班の友だちと仲が良かった。しかし孤立気味に見ていた子どもも、子どもなりに自分の居場所を確立していて、その子を取り巻く周囲の環境の変化が大きく変化した。



☆多いまいち子どもたちと深く関われなかったように思うので、自分の感じたベースに書いていきます。印象が強いのは端的に言うと達成感と不安です。今回の合宿は間違いなく子どもが「楽しい」と思ってもらうことを前面に押し出

していました。しかしながらケガや体調不良などで途中退出しなければならなくなった子どもたちに「学ぶことの楽しさ」を伝えることができたのかという疑問が不安につながりました。とはいえ子どもたちは「楽しい」「嬉しい」という態度を見せてくれたので達成感もまた得られました。同時に、教員は遅くまで働き子どもの楽しみのために努力することを求められるのだろうか、という不安がつかまりました。不安を解消するべく睡眠時間を確保するにはどうしたら良いのか「学ぶ楽しみ」を伝えるにはどうしたら良いのか等々を少しずつでも、つぶしていきたいと思います。



☆彡今回私が発見した児童の良い面は、少し乱暴な男の子がケガをしてしまった子どものことをずっと心配していたり、お母さんの手紙を読んで大号泣してしまったりと人一倍優しい心を持っていたことです。また自分はおおきっ子合宿に参加して感じたことは、集団宿泊の運営の難しさと子どもの笑顔に支えられる力の大きさです。集団宿泊の運営は、全体のスケジュールから人員の

16:00~17:40 お風呂
宿題
17:45~19:00
①調理→1.3.5ホ
②招待状作り→2.4ホ
19:00~19:15 はいぜん
19:15~19:45 夕食
19:45~20:00 片付け
20:00~21:00 ナイト企画
21:00~21:30 班会
21:30~ 就寝準備
おやむねさい

〈約束〉
・宿題が終わってから遊ぼう
・ロビー駐車場へ遊ばない
・エレベーターには乗らない
・3階へは行かない
・上履をそろえる(講堂前)
・帰ってきたら水筒を机の上に出す
・施設を大切に使う
・時間を守ろう



配置などの細かい部分で成功するか決まってしまうということを実感しました。子どもの笑顔については、大変な思いをして作った色紙を子どもが喜んでくれただけで疲れが吹っ飛んでしまったりしました。

☆彡4日間という短い期間で確かに成長していく子どもたち。全く話したこともないであろう職員と協力し、活動に取り組む姿には感動しました。9年前、小学生の私はおおきっ子合宿に参加しました。今でも鮮明に思い出せるほどの素敵な思い出を子どもたちにも作って貰いたいと思い、信州大学の学生になった私は再び参加しました。当時では想像もできないほどの過酷さには正直驚きました。しかし、それを上回る子どもたちからのパワーに元気づけられ、やりきることができました。どちらも経験した私に言えることはこの活動は小学生、大学生共に成長する素晴らしい機会だということです。



☆彡おおきっ子は初対面の学生とも怖がることなく仲良くしてくれる素直で元気な子どもたちだという認識でしたが、今回改めてそれを実感しました。成長という面では、特に朝の学校へ向かうまでの流れが1日目より2日目の方が早くなったり、ただ待つのではなく学生に「次何するの?」と予定を聞いてきたり、しおりを見て確認するようになったりという点があげられます。自分は初めて三役として参加しましたが、至らない点ばかりであったことはもちろん自覚しつつ、子どもたちが笑って帰っていったのを見届けることができ、



終わった直後の今は達成感を感じています。とても楽しく充実した4日間でした!

☆彡合宿初日には、4年生は4年生、5年生は5年生などと同学年での会話や交流が多くなってしまっていた

けれど、最終日に行った米粉パンケーキ作りにおいては、「難しそう・・・」という4年生に対して5、6年生がアドバイスやサポートをしていた姿が印象的でした。学年を越えた交流を通学合宿という学校外の場で行えたことにより、一人ひとりの関係を深め、成長につながったのではないかなと感じています。とても楽しかったです。ありがとうございました。



☆多最初は学年同士でかたまりがちでしたが、日が経つにつれて打ち解け、最後パンケーキ作りではお互いにほめあったり片付けの分担を決めて協力して活動しているところが印象に残りました。内気な子でも話しかけると明るい性格だったり新しい発見をたくさんすることができました。たくさん話しかけることが子どもたちとの交流で必要不可欠なことなのではないかと思います。

あおきっ子合宿は子ども同士の交流だけでなく信大生や地域の方々など普段とは違うなかなか経験できない貴重な体験事業だと思います。合宿を通して人とのかわり、協力について学ぶことができる素晴らしい事業だと思います。

☆多仲が良い子、あまり関わりのない子など、班の中には関係性がいろいろあり、その子たちが合宿最終日にどのように変化していくのかとても気になるころではありましたが、自分から班員との距離を近づけようとする行動があり、しっかりと考えながら行動しているんだなと感心しました。自分たちが思っていた以上に子どもたちは明るく楽しそうに毎日を過ごしているのを見て自分もやる気が出たし、来年度もその次もずっと続けていきたいと思いました。



☆多私は今回初めてYOU遊未来の活動に参加しました。正直分からないことばかりで悔しい想いをしたこともありましたが、それ以上に子どもたちから多くの元気をもらいました。静かそうだなと感じた子どもと後ろから抱き



ついてくれるくらいの仲になれました。改めて子どもの成長速度は大人の何倍もあるのだな感じました。今回の通学合宿で様々な出会いがあり友だちが増えました。何事にも一生懸命な子

どもたちを支え続けられるような人間に私も成長したいと強く感じました。

☆彡今回初めてあおきっ子合宿に参加して、どんな合宿になるのか直前までドキドキしていました。班のみんなはとても元気いっぱい初めて会っているはずなのに積極的に話しかけてくれたり、



一緒に遊んでくれたりしてうれしく思いました。またみんなで協力して料理をしたり、クイズをしたり肝だめしをしたり、学年・性別、分け隔てなく協調性を育てている姿を見てとても感動しました。また保護者の方々からの手紙を子どもたちと読んで親子の絆を感じ、この合宿に参加してよかったと思えました。



☆彡あおきっ子の元気が良かった。私が小学生の頃、友だちと楽しく遊ぶくらいはあったけど、こんなに知らない大学生と泊まりたいとは思ったことがなかったし、話しかけることもできなかったと思う。あおきっ

子は初日に人見知りしていた子でも、最終日には仲良くなれているという元気な子が多かった。私自身、そこまで積極的な性格ではないので、子どもたちがたくさん話しかけてくれてうれしかった。とても楽しかった。



☆彡私があおきっ子合宿に参加して感じたことは、子どもたちみんなが助けあう心を持っているということです。例えば最終日に行った米粉パンケーキづくりで「ひっくり返すの、こわい！わかんない！」という子がいると「こっちから返す方がいいよ。」と学生の私たちが助言を

行うよりも早く助け合う場面が多くありました。これは子どもたちの成長した点でもあると考えており、初日より日が経つにつれて子どもたち同士の活動が活発化していくのが、参加している私の一番うれしい点でした。



☆≡4年ぶりのあおきっ子通学合宿は、自分に成長したところと新たな課題を見つけさせてくれる、素晴らしい場所でした。4年前先輩についていくだけで何もできなかった自分が、青木で活動した4年間で子どもとの関わり方、前面の運営力など教師として必要な様々な力身につけさせてもらいました。この素晴らしい経験が今後も続いていくことを祈っています。



青木中学校学用品回収のお知らせ

PTA 活動の一環として本年度も、下記場所・日時においてリユース活動のための学用品回収を行いたいと思います。ご家庭で不要の学用品がございましたら是非お持ちいただけるよう、お願い申し上げます。

- 1. 場所・日時**
- | | | |
|---------|-----------------|-------------|
| ① 文化会館 | 令和5年7月23日(日) | 9:00~16:00 |
| ② 青木中学校 | 令和5年7月18・19・20日 | 3年生 懇談会日 |
| | 令和5年7月26・27・28日 | 1, 2年生 懇談会日 |

2. 回収する学用品

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| * 男子制服【詰襟・ズボン】 | * 女子制服【ブレザー・スカート・スラックス・リボン】 |
| * 運動着【長袖上衣・長ズボン・ハーフパンツ】 | * 鞆 * 校章 * 上履き |
| * 男子ワイシャツ 女子ワイシャツ | * 給食着 以上、15点 |

- 3. 問い合わせ先** 青木中学校 TEL : 0268-49-2028
 Email : teacher@aoki-aoki-j.ed.jp
 担当 : 多田 和彦 (PTA 会長)
 大久保 礼子 (教頭)



編集後記

今回の合宿では、9年前小学生の時に参加したあおきっ子が再び大学生として参加してくれました。学生さんたちのアンケートを読ませて頂くと、参加した子どもたち一人ひとりの成長した様子がとてもよく伝わってきます。子どもたちからは、色々なイベントや活動をしてみたいというリクエストもたくさん来ています。



今後も大学生の皆さんと交流できる機会がたくさんあるといいですね。